

宮 蔵 自 号 外
令和 8 年 1 2 月 1 2 日

所属長 各位

宮城県蔵王自然の家
所長 平林 健
(公印省略)

令和 8 年度学校給食用米穀の使用について（お知らせ）

このことについて、希望のある場合は別紙「令和 8 年度学校給食用米穀を使用する場合の手続きについて」をご覧ください。必要な手続きを行ってください。

総務担当
臨時技師（栄養） 村上 るみ
TEL 0224-34-2101
FAX 0224-34-2102

令和8年度 学校給食用米穀を使用する場合の手続きについて

宮城県蔵王自然の家

蔵王自然の家を利用する学校で、学校給食用米穀（学校給食米）を使用して食事を希望する学校は所定の手続きが必要ですので、関係書類の提出をお願いいたします。

<食事代について>

学校給食米を使用したときの食事代は、三半期ごとに決定し、その額は変動します。（令和7年度の8～10月の食事代は、児童・生徒・教職員は通常料金より一人につき5円の値引きとなっております。）児童・生徒、教職員以外は対象となりません。

令和7年度8～10月 例）夕食（食堂定食）一食当たり

自主流通米使用（通常料金）・・・・・・・・・・ 600円

学校給食米使用（児童・生徒・教職員）・・・ 595円

※ 学校給食米の適用とならないもの（「利用の手引き」P10.11 参照）

- ・ 弁当（おにぎり2、おにぎり&パン、パン2）
- ・ 米を使用しない野外炊飯（芋煮0、バーベキュー0、焼そば0 など）
- ・ えぼしスキー場の食事（冬型のみ）

<手続き方法>

1 学校から県教育委員会への申請書類の提出

① 別紙様式1「自然の家等における学校給食米穀の使用承認について（申請）」・・・1部

市町村教育委員会経由で、県教育庁保健体育安全課 学校保健給食班あてに提出してください。

県教育庁保健体育安全課への提出締め切りは下記のとおりです。

◆ 令和8年 4月～令和8年 7月利用校・・・**令和8年 1月15日（木）**まで

◆ 令和8年 8月～令和8年11月利用校・・・**令和8年 5月15日（金）**まで

◆ 令和8年12月～令和9年 3月利用校・・・**令和8年 9月15日（火）**まで

※市町村教育委員会を経由しますので、早めの手続きをお願いいたします。（期日を過ぎた場合は追加申請できません。）

2 学校から蔵王自然の家への関係書類の提出（郵送でお願いします。）

② 県教育委員会からの承認書の写し・・・・・・・・・・1部

③ 別紙様式2「学校給食用米穀の買入等業務委託書」・・・1部

④ ①を提出後、県教育委員会から学校長あてに「自然の家における学校給食米穀の使用について（通知）」という承認書が届きます。その承認書が届き次第、②と③の書類を当自然の家所長あてに郵送してください。

※申請をする場合は、別紙様式1・2をコピーして別々に書類を作成してください。

なお、別紙様式1・2は当所ホームページにも掲載しておりますのでご利用ください。